

上場会社名 株式会社JMDC

コード番号 4483 URL <https://www.jmdc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO (氏名) 野口 亮

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 兼 CFO (氏名) 望月 智洋 TEL 03-5733-5010

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	8,422	25.7	1,089	△57.2	1,072	△58.0	730	△64.2	727	△64.3	731	△64.2
2024年3月期第1四半期	6,698	16.0	2,546	135.5	2,552	127.8	2,040	168.5	2,040	166.5	2,043	167.8

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	11.14	11.03
2024年3月期第1四半期	32.42	31.07

(参考) EBITDA 2025年3月期第1四半期 1,718百万円 (2.3%) 2024年3月期第1四半期 1,679百万円 (10.4%)

(注) EBITDA: 営業利益+減価償却費及び償却費±その他の収益・費用

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	121,369	70,397	70,296	57.9
2024年3月期	122,452	70,686	70,590	57.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	14.00	14.00
2025年3月期	-	-	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,700	36.0	2,800	△22.3	2,750	△23.9	1,850	△30.5	1,850	△30.5	28.31
通期	43,000	32.8	9,300	32.7	9,100	31.7	6,200	34.0	6,200	34.6	94.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細は、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) EBITDA 2025年3月期第2四半期(累計) 4,000百万円 (21.1%)

2025年3月期通期 12,000百万円 (26.7%)

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	65,338,808株	2024年3月期	65,331,208株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	731株	2024年3月期	647株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	65,331,692株	2024年3月期1Q	62,939,621株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関連する事項については添付資料の4ページをご参照ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社は、「データとICTの力で、持続可能なヘルスケアシステムを実現する」ことを目指して、日本のヘルスケア業界の多様なデータを結集し、社会に還元することを通じて、生活者の健康増進や医療プロバイダーの価値向上・業務最適化を支援しております。

ヘルスビッグデータセグメントは、健康保険組合を中心とした保険者の保健事業を推進するため、保険者が保有するデータの分析サービスの他、当社開発のPHRサービスを提供しております。また、医療機関に対しても医療データ分析サービス、診療報酬ファクタリングサービスの他、薬剤DBの提供等を行っております。さらに、こうした業務の付帯として受領した匿名加工情報をデータベース化し、学術・産業利用を進めております。

遠隔医療セグメントは、放射線診断専門医が不足している医療機関と契約読影医を遠隔読影システムでつなぐマッチングサービスの他、医療機関と放射線診断専門医をクラウドでつなぎ、遠隔での画像診断を可能としたASPサービスを提供しております。

調剤薬局支援セグメントは、保険薬局に対してレセコン及び電子薬歴システムなどのシステム開発・販売事業を行っております。

当第1四半期連結累計期間の業績は、以下のとおりであります。

(当期の業績)

(単位：百万円)

区 分	第11期	第12期	比較増減	
	第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)		
売上収益	6,698	8,422	+1,724	+25.7%
営業利益	2,546	1,089	△1,456	△57.2%
EBITDA(マージン)	1,679 (25.1%)	1,718 (20.4%)	+38	+2.3%

(セグメントの業績)

(単位：百万円)

区 分		第11期	第12期	比較増減	
		第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)		
ヘルスビッグ データ	セグメント売上収益	4,497	6,606	+2,108	+46.9%
	セグメント利益(率)	1,294 (28.8%)	1,301 (19.7%)	+6	+0.5%
遠隔医療	セグメント売上収益	1,307	1,500	+193	+14.8%
	セグメント利益(率)	448 (34.3%)	532 (35.5%)	+84	+18.8%
調剤薬局支援	セグメント売上収益	969	326	△643	△66.4%
	セグメント利益(率)	87 (9.1%)	58 (18.0%)	△29	△33.2%
調整額	セグメント売上収益	△76	△10	+65	—
	セグメント利益	△151	△174	△23	—
合計	売上収益	6,698	8,422	+1,724	+25.7%
	EBITDA(マージン)	1,679 (25.1%)	1,718 (20.4%)	+38	+2.3%

(注) 当社グループの経営方針・経営戦略等又は経営上の目標の達成状況を判断するための客観的な指標として、EBITDAがあります。当社グループは、EBITDAを用いて各セグメントの業績を測定しており、当社グループの業績評価をより効果的に行うために有用かつ必要な指標であると考えております。EBITDA及びEBITDAマージンの計算式は以下のとおりです。

- ・EBITDA : 営業利益+減価償却費及び償却費±その他の収益・費用
- ・EBITDAマージン : EBITDA/売上収益×100

各セグメントの状況は以下のとおりです。

[ヘルスビッグデータ]

当社グループは健康保険組合より寄せられたレセプト（入院、外来、調剤）、健診データ及び加入者台帳を匿名加工することで、民間利用可能な国内最大規模のヘルスビッグデータを有しております。当第1四半期連結累計期間においても取引先健康保険組合数、利活用先である製薬企業及び保険会社の1顧客あたりの年間取引額はそれぞれ前年同期比ベースで継続して増加しており、事業は拡大を続けております。

また、当社開発の健康情報プラットフォーム「Pe p U p」（ペップアップ）により、上記のヘルスビッグデータに基づいて、一人ひとりのユーザーに合わせた個別アドバイスや疾病リスク表示を行っております。Pe p U pの発行ID数は当第1四半期連結累計期間においても拡大を続けております。

上記の事業拡大に加え、2023年6月には、業界団体を超えた健康経営の実践に取り組む企業・団体が集結し、「健康経営アライアンス」が本格始動し、2024年6月末日時点で409社・団体に拡大しております。同アライアンスは、社員の健康をつじた日本企業の活性化と健保の持続可能性の実現をミッションに活動しており、現在、勉強会・セミナー、アンケート・データ分析に基づく健康経営アセスメント、健康経営ソリューションの情報プラットフォーム構築の3つの取り組みを進めております。今後、活動の更なる拡大と健康経営の実践を通じた成果及び事業の創出を加速してまいります。

また、2024年1月には、株式会社キャンサーズキャンを子会社化いたしました。キャンサーズキャンが有する自治体における強固な顧客基盤を通じ、当社が健康保険組合との取引にて培ったサービス・ソリューションを展開すること、また、キャンサーズキャンの強みである行動変容ノウハウを応用し開発した生活習慣病治療プログラム等のソリューションを、当社顧客の健康保険組合・企業等に提供することで、当社グループの保険者・生活者領域における一層の事業規模拡大を加速させてまいります。

この結果、当第1四半期連結累計期間のセグメント売上収益は、6,606百万円となり、セグメント利益（セグメントEBITDA）は1,301百万円となりました。

[遠隔医療]

当社グループは国内最大の放射線診断専門医プラットフォームを有しております。当第1四半期連結累計期間においては、遠隔読影サービスを利用する医療機関数が引き続き拡大した結果、売上収益は前年同期比ベースで増収となりました。

なお、画像診断をアシストする人工知能エンジンプラットフォーム「A I — R A D」の機能追加やアジアでの事業展開を本格化するための準備等、事業拡大のための施策は引き続き進めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間のセグメント売上収益は、1,500百万円となり、セグメント利益（セグメントEBITDA）は532百万円となりました。

[調剤薬局支援]

当第1四半期連結累計期間においては、既存顧客の買換え需要を確保しつつ、新規顧客の開拓に努めてまいりました。調剤薬局を取り巻く環境はデジタル化を進めながら競争が激しさを増しております。

上記の状況の中、当社の調剤薬局支援セグメントの構成要素である株式会社ユニケソフトウェアリサーチ及びその管理目的会社について、2023年6月にその全株式を当社の業務提携先である株式会社EMシステムズに譲渡いたしました。本譲渡により、これまで行ってきた両社の取り組みを更に加速させることでより一層質の高いサービスの提供と、薬局市場において新たな旋風を巻き起こし占有率を高めてまいります。

この結果、当第1四半期連結累計期間のセグメント売上収益は、326百万円となり、セグメント利益（セグメントEBITDA）は58百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上収益は8,422百万円、営業利益は1,089百万円、EBITDAは1,718百万円となりました。なお、EBITDAから営業利益への調整は以下のとおりであります。

(EBITDAから営業利益への調整表)

(単位：百万円)

	第11期 第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	第12期 第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
EBITDA	1,679	1,718
減価償却費及び償却費	△551	△664
その他の収益	1,458	47
その他の費用	△40	△10
営業利益	2,546	1,089

(2) 当四半期の財政状態の概況

① 資産、負債及び資本の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比べ1,083百万円減少し121,369百万円となりました。主な変動として、現金及び現金同等物が3,401百万円増加した一方で、営業債権及びその他の債権が6,926百万円減少しております。現金及び現金同等物の増減については、「② キャッシュ・フローの状況」を参照ください。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ793百万円減少し50,972百万円となりました。これは主に、流動負債の契約負債が1,070百万円増加した一方で、流動負債の借入金が返済により1,487百万円、未払法人所得税が納付により773百万円減少したことによります。

(資本)

当第1四半期連結会計期間末における資本は、前連結会計年度末と比べ289百万円減少し70,397百万円となりました。これは主に、四半期利益730百万円を計上した一方で、配当金914百万円を計上したことによります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ3,401百万円増加し、17,875百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間における税引前四半期利益は1,072百万円となり、前年同期比ベースで1,479百万円減少しております。また、法人所得税の支払額1,290百万円等を計上する一方で、減価償却費及び償却費664百万円、営業債権及びその他の債権の減少額6,925百万円、契約負債の増加額1,346百万円等を計上した結果、営業活動から得られた資金は、7,910百万円となりました。なお、契約負債の増減額は前連結会計年度まで「その他」に含めておりましたが、重要性が増したことにより見直しを行い、当第1四半期連結会計期間より独立掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の連結財務諸表の組替を行っております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、1,599百万円となりました。これは主に、投資の取得による支出594百万円、有形固定資産の取得による支出434百万円、無形資産の取得による支出317百万円を計上したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、2,911百万円となりました。これは主に、短期借入金の返済による支出1,701百万円、配当金の支払額910百万円を計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の連結業績予想につきましては、2024年5月7日に公表いたしました数値から変更はありませんが、以下のとおり、2025年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想の公表を行うことといたしました。当社グループは業績が下期に偏重する事業構造であることから、上期の業績を予想することが困難であるため、第2四半期連結業績予想数値の公表は行わない方針としておりましたが、事業環境が順調に推移し上期の視認性が高まったことから開示することといたしました。

	売上収益	営業利益	税引前利益	四半期利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益	基本的1株当たり四半期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	18,700	2,800	2,750	1,850	1,850	28.31
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—	—
増減率 (%)	—	—	—	—	—	—
(参考) 前期同期実績 (2024年3月期第2四半期)	13,746	3,602	3,615	2,663	2,662	42.20

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	14,473	17,875
営業債権及びその他の債権	22,152	15,226
契約資産	21	721
その他の金融資産	3,619	3,889
棚卸資産	249	332
その他の流動資産	879	1,046
流動資産合計	41,395	39,092
非流動資産		
有形固定資産	12,724	13,071
のれん	55,974	55,974
無形資産	5,768	5,832
その他の金融資産	4,541	5,146
繰延税金資産	1,771	1,954
その他の非流動資産	277	298
非流動資産合計	81,057	82,277
資産合計	122,452	121,369
負債及び資本		
負債		
流動負債		
借入金	22,352	20,865
営業債務及びその他の債務	5,975	6,288
リース負債	1,086	1,111
未払法人所得税	1,316	543
契約負債	1,462	2,533
その他の流動負債	2,041	1,855
流動負債合計	34,235	33,197
非流動負債		
借入金	6,574	6,447
リース負債	7,819	7,913
退職給付に係る負債	205	207
引当金	472	476
繰延税金負債	699	692
契約負債	1,535	1,811
その他の非流動負債	223	226
非流動負債合計	17,530	17,774
負債合計	51,765	50,972
資本		
資本金	25,099	25,101
資本剰余金	28,304	28,194
自己株式	△3	△3
その他の資本の構成要素	23	21
利益剰余金	17,166	16,982
親会社の所有者に帰属する持分合計	70,590	70,296
非支配持分	96	101
資本合計	70,686	70,397
負債及び資本合計	122,452	121,369

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上収益	6,698	8,422
売上原価	2,999	3,720
売上総利益	3,698	4,702
販売費及び一般管理費	2,570	3,648
その他の収益	1,458	47
その他の費用	40	10
営業利益	2,546	1,089
金融収益	20	17
金融費用	14	34
持分法による投資損益 (△は損失)	—	△0
税引前四半期利益	2,552	1,072
法人所得税費用	512	342
四半期利益	2,040	730
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	2,040	727
非支配持分	△0	2
四半期利益	2,040	730
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益 (円)	32.42	11.14
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	31.07	11.03

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期利益	2,040	730
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融 資産	3	3
純損益に振り替えられることのない項目合計	3	3
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	△0	△1
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	△0	△1
税引後その他の包括利益	3	1
四半期包括利益	2,043	731
四半期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	2,043	728
非支配持分	△0	2
四半期包括利益	2,043	731

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				在外営業 活動体の 外貨換算 差額	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産	新株予約権
2023年4月1日時点の残高	23,994	27,211	△2	△4	—	32
四半期利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	△0	3	—
四半期包括利益合計	—	—	—	△0	3	—
新株予約権の行使	14	14	—	—	—	△0
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	—	—	△3	—
所有者との取引額合計	14	14	△0	—	△3	△0
2023年6月30日時点の残高	24,008	27,225	△2	△5	—	31

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本 の構成要素			非支配持分	合計
	合計	利益剰余金	合計		
2023年4月1日時点の残高	28	13,308	64,539	△14	64,524
四半期利益	—	2,040	2,040	△0	2,040
その他の包括利益	3	—	3	—	3
四半期包括利益合計	3	2,040	2,043	△0	2,043
新株予約権の行使	△0	—	28	—	28
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
配当金	—	△754	△754	—	△754
利益剰余金への振替	△3	3	—	—	—
所有者との取引額合計	△4	△751	△726	—	△726
2023年6月30日時点の残高	26	14,597	65,856	△14	65,841

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
				在外営業 活動体の 外貨換算 差額	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産	新株予約権
2024年4月1日時点の残高	25,099	28,304	△3	△6	—	30
四半期利益	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	△1	3	—
四半期包括利益合計	—	—	—	△1	3	—
新株予約権の行使	1	1	—	—	—	△0
新株予約権の失効	—	0	—	—	—	△0
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	—
配当金	—	—	—	—	—	—
非支配持分との取引	—	△112	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	—	—	△3	—
所有者との取引額合計	1	△109	△0	—	△3	△0
2024年6月30日時点の残高	25,101	28,194	△3	△8	—	29

	親会社の所有者に帰属する持分				
	その他の資本 の構成要素			非支配持分	合計
	合計	利益剰余金	合計		
2024年4月1日時点の残高	23	17,166	70,590	96	70,686
四半期利益	—	727	727	2	730
その他の包括利益	1	—	1	—	1
四半期包括利益合計	1	727	728	2	731
新株予約権の行使	△0	—	3	—	3
新株予約権の失効	△0	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	△0	—	△0
配当金	—	△914	△914	—	△914
非支配持分との取引	—	—	△112	2	△109
利益剰余金への振替	△3	3	—	—	—
所有者との取引額合計	△3	△911	△1,023	2	△1,021
2024年6月30日時点の残高	21	16,982	70,296	101	70,397

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	2,552	1,072
減価償却費及び償却費	551	664
その他の収益	△1,458	△47
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	1,523	6,925
契約資産の増減額 (△は増加)	△13	△700
棚卸資産の増減額 (△は増加)	6	△83
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△701	333
契約負債の増減額 (△は減少)	436	1,346
その他	△259	△277
小計	2,636	9,235
利息及び配当金の受取額	0	0
利息の支払額	△5	△33
法人所得税の支払額	△1,191	△1,290
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,439	7,910
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△62	△434
無形資産の取得による支出	△263	△317
貸付けによる支出	—	△210
投資の取得による支出	△0	△594
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,450	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	273	—
その他	37	△43
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,465	△1,599
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,701	300
短期借入金の返済による支出	—	△1,701
長期借入れによる収入	28	—
長期借入金の返済による支出	△529	△213
リース負債の返済による支出	△223	△279
新株予約権の行使による収入	48	3
配当金の支払額	△751	△910
その他	△0	△110
財務活動によるキャッシュ・フロー	273	△2,911
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	247	3,400
現金及び現金同等物の期首残高	22,782	14,473
現金及び現金同等物に係る換算差額	△0	0
現金及び現金同等物の四半期末残高	23,029	17,875

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループは提供するサービスの性質の類似性を勘案し、「ヘルスビッグデータ」、「遠隔医療」及び「調剤薬局支援」の3つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントに含まれる主な事業及び主要なサービスは以下のとおりであります。

報告セグメント	主な事業	主要なサービス
ヘルスビッグデータ	インダストリー向け事業 保険者・生活者向け事業 医療提供者向け事業	医療データベース（レセプト・医薬品ほか）の開発・提供、医療ビッグデータの分析
遠隔医療	遠隔医療事業	遠隔読影マッチングサービス及び遠隔読影システムのASPサービス
調剤薬局支援	調剤薬局支援事業	調剤薬局向け業務システムの開発・販売

(2) 報告セグメントに関する情報

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

セグメント間の内部売上収益は、市場価格や製造原価を勘案し、価格交渉の上決定した取引価格に基づいております。セグメント利益はEBITDA（営業利益+減価償却費及び償却費±その他の収益・費用）であります。

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	連結
	ヘルスビッグ データ	遠隔医療	調剤薬局支援	計		
売上収益						
外部収益	4,472	1,307	919	6,698	—	6,698
セグメント間収益	25	—	50	76	△76	—
合計	4,497	1,307	969	6,774	△76	6,698
セグメント利益						
EBITDA	1,294	448	87	1,831	△151	1,679

(注) 調整額の内容は、セグメント間取引の消去及び全社費用になります。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	連結
	ヘルスビッグ データ	遠隔医療	調剤薬局支援	計		
売上収益						
外部収益	6,595	1,500	326	8,422	—	8,422
セグメント間収益	10	—	—	10	△10	—
合計	6,606	1,500	326	8,433	△10	8,422
セグメント利益						
EBITDA	1,301	532	58	1,893	△174	1,718

(注) 調整額の内容は、セグメント間取引の消去及び全社費用になります。

EBITDAから税引前四半期利益への調整表は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
EBITDA	1,679	1,718
減価償却費及び償却費	△551	△664
その他の収益	1,458	47
その他の費用	△40	△10
営業利益	2,546	1,089
金融収益	20	17
金融費用	△14	△34
持分法による投資損益 (△は損失)	—	△0
税引前四半期利益	2,552	1,072

(重要な後発事象)

該当事項はありません。